

(様式1-3)

000 福島県 地域魅力向上・発信事業計画 令和3年度～令和7年度

令和3年8月2日時点

(単位：千円)

No.	事業番号 (注1)			事業名 (注2)	事業 実施 主体	各年度の交付対象事業費(注3)					総交付対象事業費	全体事業 期間 (注4)	備考
						令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			その他(注5)
	(公印省略)												
1	A	-	1	チャレンジふくしま戦略的情報発信事業 (国内外への正確な情報発信事業)	福島県	125,840 <125,840>	125,840 <125,840>	125,840 <125,840>	125,840 <125,840>	125,840 <125,840>	(0) 629,200 <629,200>	R3 ~ R7	
2	A	-	2	東京駅前常盤橋ふくしま情報発信事業	福島県	25,453 <25,453>	20,000 <20,000>	<0>	<0>	<0>	(0) 45,453 <45,453>	R3 ~ R4	
3	A	-	3	自然公園の魅力を活かした風評払拭強化事業	福島県	7,083 <7,083>	20,000 <20,000>	20,000 <20,000>	15,000 <15,000>	15,000 <15,000>	(0) 77,083 <77,083>	R3 ~ R7	
4	A	-	4	ふくしま浜通りブルー・ツーリズム推進事業	福島県	20,315 <20,315>	20,315 <20,315>	20,315 <20,315>	20,315 <20,315>	20,315 <20,315>	(0) 101,575 <101,575>	R3 ~ R7	
5	A	-	5	東アジア誘客促進に向けた風評払拭キャンペーン	福島県	20,000 <20,000>	20,000 <20,000>	20,000 <20,000>	20,000 <20,000>	20,000 <20,000>	(0) 100,000 <100,000>	R3 ~ R7	
6	A	-	6	県産品風評対策事業 (首都圏を中心とした県産品風評対策事業)	福島県	17,084 <17,084>	17,084 <17,084>	17,084 <17,084>	17,084 <17,084>	17,084 <17,084>	(0) 85,420 <85,420>	R3 ~ R7	
7	A	-	7	「ふくしまプライド。」海外販路回復・拡大事業	福島県	15,000 <15,000>	15,000 <15,000>	15,000 <15,000>	<0>	<0>	(0) 45,000 <45,000>	R3 ~ R5	
8	A	-	8	ふくしま米生産情報発信事業	福島県	6,323 <6,323>	6,323 <6,323>	6,323 <6,323>	<0>	<0>	(0) 18,969 <18,969>	R3 ~ R5	
9	A	-	9	ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業	福島県	140,800 <140,800>	130,000 <130,000>	130,000 <130,000>	130,000 <130,000>	130,000 <130,000>	(0) 660,800 <660,800>	R3 ~ R7	
10	A	-	10	震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業	福島県	12,960 <12,960>	12,960 <12,960>	12,960 <12,960>	12,960 <12,960>	12,960 <12,960>	(0) 64,800 <64,800>	R3 ~ R7	
合 計						(0) 390,858 <390,858>	(0) 387,522 <387,522>	(0) 367,522 <367,522>	(0) 341,199 <341,199>	(0) 341,199 <341,199>	(0) 1,828,300 <1,828,300>		

(注1) 「事業番号」は、「(交付要綱別添1の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」となるよう記載する。

(注2) 「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3) 「各年度の交付対象事業費」は、上段( )書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書き及び総交付対象事業費については、自動計算される。

(注4) 「全体事業期間」は、令和3年度以降に実施することが見込まれる事業については、令和3年度以降も含めて記載する。

(注5) 事業間流用を行った場合には、「備考」の「その他」に事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。